



Mercedes-Benz

Press Information

本資料は、2025 年 9 月 7 日にドイツ本社から発表されたプレスリリースの日本語抄訳です。

抄訳のため、記載されている内容はすべて欧州仕様に沿ったものとなり、日本導入時には本記載内容と仕様が異なる場合があります。

## 新型メルセデス・ベンツ GLC with EQ Technology: 妥協なき新世代の電動 SUV

- ・ ブランドを再定義するアイコンックなフロントグリル
- ・ シームレス MBUX ハイパースクリーン\*<sup>1</sup> と SKY CONTROL パノラミックルーフ\*<sup>1</sup> による没入感溢れる室内
- ・ ヴィーガン協会によって認定されたヴィーガンインテリアをオプションにて初採用
- ・ ゆとりあるレッグルームとヘッドルーム、車両前後の大容量収納スペース
- ・ 最大 2.4 トンの牽引能力と 100kg のドローバー荷重
- ・ 最高出力 360kW、WLTP 航続距離は最長 713km

\*1: 有償オプション

長年にわたり、GLC はメルセデス・ベンツで最も人気のあるモデルであり、ブランドのベストセラーとして世界中で繰り返し首位を獲得してきました。2025 年上半期もまた同様でした。そして今、さらに魅力的となった新型 GLC に電気自動車が登場します。この電動 GLC の開発には、世界各国から寄せられたお客様からの豊富なフィードバックが反映されています。明確なビジョンを持ち、洗練され、紛れもなく GLC であるこのモデルは、メルセデス・ベンツのお客様が評価する魅力をさらに進化させています。

新型 GLC (BEV) は、ミドルサイズセグメントに転換点をもたらすモデルです。さらに進化したデザイン言語と、AI による MB.OS スーパーブレインが生み出す知性で新たな時代を切り拓きます。新たなモデルファミリーの第一弾として電動化を前提に開発されたこのモデルは、走行性能、航続距離、効率性、充電速度のすべてにおいて卓越した性能を発揮します。同時に、デザイン、バリュー、ユーティリティ、室内空間において、このクラスの新たな基準を打ち立てています。例えば、従来モデルよりもさらにゆとりあるレッグルームとヘッドルーム、2.4 トンという驚異的な牽引能力を実現しています。

## ■ ブランドを再定義する新時代のデザイン

新型 GLC (BEV) は、自動車デザインの歴史において象徴的な要素であるフロントグリルに新たな解釈を提示しました。これは、メルセデス・ベンツ ブランドの顔となるグリルを再定義した重要なマイルストーンです。

内燃機関モデルの機能的なパーツであったグリルは、電気自動車となった GLC においては、イルミネーションが施されたハイテクなアートへと進化しています。再設計されたグリルは、メルセデス・ベンツのエッセンスを継承しつつ、よりシンプルで洗練されたラインと最新テクノロジーによって、威厳とステータスを表現しています。新型 GLC は、このアイコンックなグリルを採用した最初のモデルです。

オプションのイルミネーテッドラジエターグリルには、合計 942 個のポリカーボネート製バックライトドットが採用されており、高精細なピクセルグラフィックによるアニメーションも表示可能で、新型 GLC に生き活きとした表情を与えます。

さらに、ブランドを象徴するグリル中央のスターマークとその周囲の輪郭部分にもイルミネーションが施され、夜間でも一目でメルセデス・ベンツとわかる存在感を演出します。なお、スターマークのイルミネーションは各国の規制に応じて、部分的または全体的に点灯する仕様となっています。

フロントデザインに美しく調和するヘッドライトは、標準仕様のフル LED ヘッドライトのほかに、オプションとして DIGITAL LIGHT を設定しています。アイコンックなスターマークと、デイトタイムランニングライト、ポジショニングライト、ウインカーが「バイザー」スタイルの光の演出が、昼夜を問わずデザインの魅力を際立たせています。また、エクステリア各部に施されたクロームメッキのトリムと広大なパノラミックルーフが、シームレスドアハンドルとともに新型 GLC の洗練されたエクステリアを際立たせています。

リアエンドは、新デザインの 2 ピースデザインのリアコンビネーションランプが存在感を発揮します。ブランドを象徴するスターマークが昼夜を問わず人々の目を引き、GLC の個性を強く印象づけます。オプションとして、イルミネーテッドラジエターグリルと連動するアニメーション表示がロック解除時や充電時に映し出されます。また、もうひとつのハイライトとして、ブラックのリップを備えた 2 ピースのルーフスポイラーが SUV ならではの車高の高さを視覚的に強調しています。

新型 GLC (BEV) は、ステータス感溢れるエクステリアと、ブランド特有の優れたエアロダイナミクス Cd 値 0.26 を兼ね備えています。細部にわたる高度な空力設計によって、オプション装着時でもエアロダイナミクスに与える影響は最小限に抑えられています。

## ■ アナログとデジタルを融合したシームレス MBUX ハイパースクリーンを新採用

メルセデス・ベンツのデザイン哲学「Sensual Purity」を新たな次元へと引き上げたインテリアは、現代的なエレガンスと洗練されたデジタルの融合により、没入感あふれる空間体験を提供します。シームレスに統合された彫刻的なトリムは、インストゥルメントパネルとセンターコンソールを調和させ、アナログの贅沢さを体現しています。

インテリアデザインに美しく溶け込むように設計されたスピーカーグリルは、高い品質水準で仕上げられています。メルセデス・ベンツ初採用となる水平ラインの造形を施したスピーカーグリルには 3D レリーフ加工とツートーン仕上げの意匠を採用しました。Burmester® 3D サラウンドサウンドシステムでは、ステンレススチール製グリルを採用しています。

インテリアに使用する上質な素材はファーストクラスのような触感と洗練された空間を演出しています。さらに、動物由来の素材を使用しないオプションのヴィーガンパッケージも新たに設定しました。この贅沢かつ柔らかな素材は、英国のヴィーガン協会(The Vegan Society)の認定を受けており、メルセデス・ベンツ第三者機関による認定を受けたヴィーガンインテリアを提供する世界初の自動車メーカーとなりました。

新型 GLC には、最新の MBUX スーパースクリーンが標準装備されています。これは、大きなガラス面の下に、26cm(10.3 インチ)の Cockpit ディスプレイ、35.6cm(14 インチ)のセンターディスプレイ、同じく 35.6cm(14 インチ)の助手席用ディスプレイの 3 つの独立したディスプレイを組み合わせたものです。

また、99.3cm(39.1 インチ)のシームレス MBUX ハイパースクリーン(オプション)は、現時点でメルセデス・ベンツ最大のスクリーンです。高解像度と革新的なマトリクスバックライト技術により、かつてない鮮明さを実現。新しい表示スタイルとの組み合わせにより、デジタルならではの洗練された感覚を生み出し、インテリア体験に新たな没入体験をもたらします。

さらに、専用アプリを用いて魅力的な背景モチーフを任意で選択可能で、広大なスクリーンならではの効果を高めます。メルセデス・ベンツの UI デザイナーは、細部にまで入念な注意を払ってこれらの高解像度ウェルカムアニメーションを制作しました。

印象的な背景画像は、落ち着いたものから刺激的なもの、クールなものから温かみのあるものまで、そしてテクニカルなものからエモーショナルなものまで、幅広いバリエーションが用意されています。これにより、ユーザーはパーソナライズされた車内の雰囲気を作り出すことができます。

インストゥルメントパネルのカラーリングやアンビエントライトは、これらのエモーショナルなモチーフと調和します。背景モチーフは、標準装備の MBUX スーパースクリーンの各ディスプレイにも表示されます。

## ■ 物理スイッチを復活させた新しいステアリングホイール

新しいステアリングホイールは、人間工学に基づきより直感的に操作できるように設計されています。メルセデス・ベンツは、お客様からのフィードバックに基づき、スピードリミッターおよびディストロニック用のロッカー式スイッチや、音量調節用のローラー式コントローラーを採用し、従来の物理スイッチを用いたコントロールコンセプトを再導入しました。静電容量式スイッチパネルはシームレスに統合され、全体の操作性を向上させています。

## ■ 拡大された室内空間とラゲッジルーム

新型 GLC(BEV)は、多用途性、ゆとりあるスペース、快適性を誇る、日々の冒険のための完璧なパートナーです。人気モデルシリーズとしての定評ある資質を継承しつつ、さらなる進化を遂げています。従来の内燃式 GLC に比べて 84mm 延長されたホイールベースが生み出す非常に広々とした空間によって、乗員は快適なドライビングを楽しむことができます。

前席はレッグルームが 13mm、ヘッドルームが 46mm 拡大し、後席ではレッグルームが 47mm、ヘッドルームが 17mm 拡大。570 リッターと大容量のラゲッジルームは、リアシートを倒すと 1,740 リッターにまで拡大します。さらに、128 リッターのフランク(フロントトランク)も備わり、タッチコントロールで部分的に開くことができます。週末の遠出から心行くまでショッピングを楽しむ日まで、新型 GLC はあらゆるニーズに対応します。

## ■ 星空が夜のドライブを彩る SKY CONTROL パノラミックルーフ(オプション)

オプションの SKY CONTROL パノラミックルーフは、断熱性と安全性に優れたラミネートガラス製で、車内に魅惑的な雰囲気を出します。印象的な大きなガラス面は透明と不透明に切り替え可能です。表面は 9 つの切り替え可能なゾーンに分かれており、個別に光の透過具合を選択することができます。同じくオプションのアンビエントライトを装着すると、ガラス面に組み込まれた 162 個の星がライトアップされ、一際幻想的な体験をお楽しみいただけます。

## ■ 新型電動 GLC を駆動する AI 搭載スーパーブレイン「MB.OS」

人間の脳が思考、感覚、行動を統合して司るように、メルセデス・ベンツ・オペレーティング・システム(MB.OS)は、インフォテインメントや自動運転から快適性、充電にいたるまで、車両のあらゆる側面を統合・制御します。このシステムの中核となる高度な人工知能はドライバーの好みを学習し、変化する状況に適応し、リアルタイムに判断を下すことで、より安全かつ直感的な体験を提供します。

人間の脳のように複雑な情報を処理することができる MB.OS は、毎秒 254 兆回の演算処理が可能な極めて高性能なチップを活用しています。メルセデス・ベンツ・インテリジェント・クラウドに接続されたこれらの高性能コンピュータは、車両ソフトウェア全体の OTA(オーバー・ジ・エア)アップデートが可能で、GLC を長年にわたって最新かつ魅力的な状態に保ちます。

高度に統合されたアーキテクチャーによって、チップとクラウド間でのデータ保護と接続性を確保しており、インフォテインメントから快適性、充電に至るまで、すべてのアクチュエーターとセンサーを精密に制御。これまでにないドライビング体験と車両機能のユーザーインターフェースへのインテリジェントな統合を実現します。MB.OS はドライバーとともに考え、学び、進化することで、新型 GLC をインテリジェントなパートナーへと変貌させます。

## ■ パワフルかつ高効率で静粛性に優れた新時代の電動ドライビング

驚異的な航続距離、力強いパフォーマンス、そしてメルセデス・ベンツならではの快適性を備えた新型 GLC(BEV)は、電動ドライビングの未来を定義します。市場導入時には、最高出力 360kW、航続距離 713km(WLTP)のトップモデル GLC 400 4MATIC が用意されています。

リアに 2 速ギアボックスを採用し、ダイナミズムと効率性を両立しています。1 速は 11:1 のショートレシオにより、発進直後から優れた加速性能を発揮。高い牽引能力と、市街地での高い効率性も兼ね備えています。ギア比 5:1 の 2 速は高速域でのパフォーマンスと効率を高め、長距離走行時の優れた快適性を実現します。

永久磁石同期モーター(PSM)を搭載したリアのドライブユニットは完全自社開発されており、長距離走行時のバッテリーから車輪までの効率性は 93%となっています。また、全輪駆動モデルには、フロントのドライブユニットにディスコネクトユニットが備わり、効率を高めています。

新しい電動アーキテクチャーは 800V システムによって効率と性能を最大化しており、新世代バッテリーと組み合わせることで充電時間を大幅に短縮することができます。GLC 400 4MATIC はエネルギー容量 94kWh のリチウムイオンバッテリーを採用しています。

## ■ 最大 2.4 トンの卓越した牽引能力

最大 2.4 トン(ブレーキ付き)の牽引が可能で、大型のキャンピングトレーラーやボート、ホーストレーラーに最適です。ドローバーの荷重は 100kg で、電動自転車を適切なキャリアに載せて運搬することもできます。

ESP®トレーラストabiliゼーションとトレイラーマヌーバリングアシストが利便性と走行安定性を高め、週末のキャンプ旅行や湖へのボート運搬にも最適な、スムーズで安全な旅を提供します。

## ■ 日常を冒険に変えるテクノロジー

DYNAMIC SELECT には、駆動システム、ステアリング、ブレーキの特性を野原や砂利道でのドライビングに最適な状態に制御する「TERRAIN」モードを搭載。さらに、フロントカメラとサイドミラーカメラの画像を合成することで車両前方の死角をバーチャルに可視化するトランスペアレントボンネットも装備されています。

## ■ ペダルフィールと回生性能に優れた新開発のブレーキシステム

回生ブレーキでも従来の摩擦ブレーキでも、安定した確実なブレーキペダルフィールを提供する新しいワンボックスブレーキシステムを搭載。各制動プロセスにおいて、システムは最大回生量と摩擦ブレーキの最小使用量を計算。日常走行では、99% 以上の場合にブレーキ時に発電します。最大 300kW の回生性能は、航続距離の延長に大きく貢献します。

回生レベルは D- (最大回生レベル)、D (標準回生)、D+ (回生なし)、D Auto (インテリジェント回生) の 4 種から選択可能です。

## ■ 冬も優れた温熱快適性を提供するマルチソースヒートポンプ

冬でも優れた温熱快適性を提供する標準装備のマルチソースヒートポンプは、電動ユニット、バッテリー、および外気からの廃熱を利用して車内を効率的に暖めます。また、適切なバッテリーコンディショニングにより、非常に高い充電性能を実現しています。

## ■ マイクロ LED テクノロジーを採用したデジタルライト

新型 GLC には、マイクロ LED テクノロジーを採用した次世代のデジタルライトを採用しています。高解像度の照明領域は従来よりも大幅に拡大し、ハイビームや路面投影の輝度を高めています。同時に、照明モジュールの消費電力は、従来型よりも約 50% 削減されています。

ウルトラレンジハイビームは、もはや前方を照射するだけでなく、コーナリングライトとともに動的に機能します。カメラからの情報と地図データを組み合わせることで、コーナリングライトは道路の形状にあわせてより正確な照射を実現します。